

# 災害に強い施設づくりで安全・安心を提供

私たちは、つねにお客さまの安全・安心を第一にあらゆる災害対策に取り組み、万一の際には地域の復興拠点としての役割も担います。



イオンモール木更津(千葉県)

## 地域を支えるインフラ支援の拠点に

9月9日、10日は営業を中止して専門店従業員の安否を確認。施設の安全を確認のうえ営業を再開した11日からは、食料や日用品のお買い物はもちろん、地域のさまざまなインフラを支援する復旧拠点としての機能を果たしました。

### ■ 飲料水

断水でお困りの地域の皆さまのために、モールの受水槽に緊急用取出口を設置して飲料水をご提供。水質チェックを毎日行っていたため、市や保健所への届け出もスムーズでした。



### ■ 交通手段

木更津市との協議で、16日から3日間、市内の避難所4箇所とモールを巡回する特別臨時シャトルバスを運行。お買い物に困っている高齢の方や、広いスペースで体を動かしたいお子さまのニーズにお応えしました。



### ■ 携帯電話の充電スポット

停電が長引いた地域でスマートフォンが利用できないお客さまのために、臨時の充電スポット（最大時で46台分）を設置。ほぼ常時稼働し、有効にご活用いただきました。

### ■ ガソリン

モール敷地内に不出店するコスモ石油販売のステーションも11日に営業を再開。給油に困っていたお客さまが多数来店され、当社の従業員も車列の誘導などをお手伝いしました。

## 令和元年房総半島台風における災害対応

イオンモール木更津(千葉県)

2019年9月9日から10日にかけて関東地方に上陸し、千葉県では長期にわたる停電、断水、家屋の損壊など甚大な被害をもたらしました。イオンモール木更津では、地域のインフラとしての機能を果たし、復興拠点の役割を担いました。

### 千葉県内の主な被害状況

最大瞬間風速：57.5m/s / 住宅被害(全壊・半壊・一部損壊・床上浸水・床下浸水)：67,369棟 / 送電塔：2本倒壊 / 電柱：1,750本損壊 / 停電：約64万戸 / 断水：約8万9千戸

## 木更津市との連携

木更津市とイオン株式会社は、イオンモール木更津のオープンに先立って2014年9月に連携に関する協定を締結しており、今回の災害ではイオンスタイル木更津を通じた食料の提供、特別臨時シャトルバスの運行など、協力して市民の皆さまの生活を支援しました。

台風上陸から3日後、コンビニでも食料が手に入らないなど混乱が続く状況でイオンモールさんに相談をしたところ、迅速におにぎりを調達していただき、住宅損壊や停電のため公民館に身を寄せていた市民に提供することができました。12月には自

衛隊をはじめ多くの関係機関が参加して「きさらづ防災フェスタ」をモールで実施し、あらためて多くの市民に防災の重要性を呼びかけることができました。これからも協力をいっそう深めて市の防災体制を強化していきたいと考えています。

木更津市 総務部 危機管理課 課長 関口 哲也様



## 電力復旧の活動拠点として

2019年6月に東京電力ホールディングス株式会社とイオン株式会社が締結した「災害時における相互支援に関する協定」に基づき、東京電力や日本各地の電力会社にモールの駐車スペース（最大時で約1,000台）を提供し、館内の会議室などもご利用いただきました。

当社が経験したことのない規模の災害の復旧拠点として最大限の協力をいただいたことに感謝いたします。数ヶ月前にイオンさんと締結したばかりの協定が活かされるかたちになりました。大規模停電が発生した9日にイオン本社に連絡を取って800台規模の駐車スペースを打診したところ、すぐに現場へ取り次いで迅速なご協力をいただきました。想定外に復旧作業が長引くなかでも「遠慮なく使ってください」とおっしゃっていただき、物資の調達などにもご協力をいただきました。



東京電力ホールディングス株式会社  
経営企画ユニット  
総務・法務室 防災担当 部長代理  
矢田 照博様

東京電力のほかに全国から電力会社9社がイオンモール木更津さんに駆けつけました。多くの作業員に情報を伝達するには1ヶ所に集まっていると効率がよく、駐車場と会議室を有効に活用させていただきました。公園や校庭を利用する場合と違って、イオンモールさんでは食品や物資も購入できるため作業員の負担も大幅に軽減されたと思います。事務所の方はつねに快く接していただき、飲食店の皆さまからも温かい心遣いをいただきました。現場を代表してお礼を申し上げます。



東京電力パワーグリッド株式会社  
木更津支社  
木更津地域配電建設グループマネージャー  
瀧本 明広様



## 利便性を高め快適な暮らしを提供

私たちは、最新のデジタル設備を導入するほか社会インフラを整備するなど、皆さまの暮らしに寄り添うモールづくりに取り組んでいます。



### 「スマートモール」への取り組み

デジタルを利用してお客さまのお買い物をより便利にする、「スマートモール」の実現を目指しています。イオンモール幕張新都心(千葉県)をパイロットモールとしてさまざまな最先端技術の導入を進めています。

#### ■ ショッピングモビリティ

「疲れず楽しくショッピングしたい」というシニア世代のご要望にお応えして、館内の移動をサポートする電動車いす型カートの貸し出しを行っています。大きな荷物を入れることができるカゴの設置や、安心して操作ができるハンドル設計で快適にご利用いただいています。



#### ■ 小型AIインフォメーション

画面のメニュータッチや話しかけることで、館内施設や目的の専門店、免税店、バスの時刻表などを案内するシステムをモール内の各所に設置。日本語のほか、英語、中国語、韓国語にも対応します。



#### ■ お買い物ナビ

館内を移動することなく目的の商品を探したい、商品を比較したいというお客さまのご要望にお応えし、専門家を横断した商品検索を可能にするシステムを導入。カテゴリやフリーワードによる検索ができるほか、お手持ちの画像に似た商品を探すことも可能です。



### EV(電気自動車)の普及・利用を促進

2008年より当社は地球環境の保全、持続可能な社会の実現を目指し、CO<sub>2</sub>を排出しない電気自動車やプラグインハイブリッド車の普及を推進するため、各モールにEV充電器の設置を進めています。2020年2月末現在、国内138モールに計1,837基の充電器ネットワークを構築したほか、中国でも14モールに564基、アセアンでは2モールに3基を設置。また、イオンモール ハドン(ベトナム)ではEVバイクの充電器を20基設置しています。



イオンモールむさし村山(東京都)



イオンモール ハドン(ベトナム)

### ユニバーサルデザイン

あらゆるお客さまに安心して快適にお過ごしいただけるよう、当社は本格的なユニバーサルデザインを導入し、定期的にアンケートを行うなどしてお客さまからご意見を伺い、継続的な改善に取り組んでいます。



### 公共交通機関の利用促進

駅から徒歩圏内の一部のモールでは、鉄道会社や交通局と連携して電車で来店されたお客さまに特典を提供しているほか、駅、空港とモールを結ぶシャトルバスを運行するなど、お客さまが公共交通機関を利用して来店いただける環境の整備に努めています。



### 投票所の設置

地域の皆さまの生活サービスの向上を目指して、選挙が実施される際には投票所を開設。大規模な駐車場や乗り入れバスなどにより来場しやすく、快適な施設環境でお客さまに投票をしていただくとともに、モールに勤務する従業員にとっても投票しやすい環境を提供しています。2019年7月に行われた第25回参議院議員通常選挙では、全国56のイオンモールおよびイオンショッピングセンターに期日前投票所(一部では当日投票所)を設置しました。

